

科目コード	R6051	科目名	理学療法学研究法				
履修区分	必修	開講期	3年後期	授業回数	8回	単位数	1単位
担当者	谷岡 龍一・藤井 紀文						
授業の概要	研究の意義と手法の概要、および理学療法分野における科学的根拠の重要性を学ぶ。文献の検索、論文の種類と校正、論文の質の評価、研究デザイン、研究倫理、データ解析、論文の執筆、学会発表などの概要と手法について受講する。そのために、研究の手法を理解し、卒業研究を実施する上での基盤を築くこと、卒業研究に必要な文献を検索・収集し、吟味して必要な情報を抽出する能力を養うこと、多分野の研究手法を理解し、必要に応じて選択する力を養うことが目標となる。						
DPとの関連	平和を希求する心と豊かな人間性を身につける						
	修得した専門知識・技術を基盤にした総合的臨床能力を身につける						
	高い倫理観をもち、自己を変革しつづける能力を身につける						
	地域社会・国際社会と協働し、人々の健康生活のニーズに対応できる能力を身につける						
到達目標	DP：ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）＝卒業までに身に付けるべき資質・能力 統計学の基本的用語（データの尺度、平均値、標準偏差、正規分布、推定と検定など）を説明できる。 ヘルシンキ宣言の要点を説明できる。 卒業研究の研究課題を設定することができる。						
履修上の注意事項	必ず講義を聴くこと。私語や他ごとに興じている者、寝ている者は欠席扱いとする。 授業スケジュール終了後、研究課題調査書を提出する。						
授業計画	回数	講義内容【担当教員】			事前・事後学修		
	1	クリニカル・クエスチョンとリサーチ・クエスチョン 【藤井】			科学的な取り組みについて、ノートもまとめながら復習する		
	2	研究デザイン 【藤井】			授業を参考にして、自分の研究を想定して計画を立てる		
	3	データの分類 【藤井】			今までに履修した「統計学」を復習しておく		
	4	卒業研究発表会の聴講 【藤井】			発表毎に感想や意見、質問などをまとめる		
	5	記述統計 【藤井】			記述統計と推測統計の違いについて復習をする		
	6	推定統計の基礎（1） 【藤井】			t検定の考え方についてまとめて復習する		
	7	推定統計の基礎（2）、信頼性と妥当性 【藤井】			統計解析の記述に仕方や使用方法について復習し、習得する		
	8	研究倫理 【谷岡】			ヘルシンキ条約を一読して、倫理について考察する		
成績評価方法	卒業研究発表会レポート40%、研究課題調査書60% ただし、受験資格を満たしていない場合は評価の対象としない。						
教科書	書名・著者（出版社）					ISBNコード	
	使用しない						
参考書							
教員からのメッセージ	ゆっくり丁寧に説明するので、集中して聴講すること。 研究課題調査書の提出期限は厳守すること。						
教員との連絡方法							
実務経験のある教員							